

九州大学海外派遣留学生 最終報告書		※ 帰国後 15 日以内に提出してください。
		※ 提出された情報は、海外留学HPに掲載します。(色のついた部分に掲載しません)
留学先大学名	ブリストル大学 (国名: 英国 )	
留学先学部名(またはプログラム名)	交換留学	
留学期間	2012 年 7 月 ~ 2013 年 6 月	
学部/学府・年次	経済学部 学部/学府	3 年次~ 4 年次
留学により卒業または修了が遅れる見込みの有無とその期間	有・ <input checked="" type="radio"/> (期間: )	
遅れる見込みの方はその理由を書いてください (NO.に○印をつける)	1. 4年次に留学したため 2. 単位が不足するため 3. 新卒で就職したいため 4. その他(具体的に記入)	
卒業を遅らせないためにどのような配慮や工夫をしましたか?	留学までに授業単位を多めに取っておく事、また留学以前に留学先で受けるであろう授業が日本での授業と単位交換可能であるかを担当教員にあらかじめ聞いておき、その授業を受ける事。	
進路の予定	1. 就職 ( 時期: 4 月から / ( 2014 ) 年 ( 4 ) 月から ) 2. 大学院進学( 大学 学府/研究科 ) 3. その他(具体的に: )	
前項で1と答えた方は、就活時期と方法を教えてください(予定を含む)	就活の時期は、留学先での授業が終わった4年時の6月ごろから本格的に始まりました。しかしながら、日本国内にいる友達と連絡を取りながら、日本で就活が開始されていた12月からエントリーシートを書き始めるなどの基本的な事は始めていました。 12月に始める場合は、基本的にパソコンでのエントリー、エントリーシートの提出となりますが、テストセンターを会場で受験するように指示される事が多かったので結局選考に進めない事も多々ありました。しかしながら、エントリーシートの書き方などは友達と一緒に学んでいけるので意味はあると思います。  また、4年次6月からの就活開始は遅いように思えますが、留学生向けの就活イベントは多数行われているので、しっかりと有意義な留學生活、学生生活を送っているのであれば、内定を勝ち取る事は難しい事ではないと思います。	
進学先や就職先の選定に、留学経験が影響しましたか?	影響しました。 やはり、日本企業で海外で働きたいという想いは強くなりました。	
留学経験は就職活動の際に役立ちましたか?	エントリーシートや面接において、やはり学生時代に何をしてきたのかが聞かれます。 やはりそこで留学の経験をしているという事は他の学生と比較しても有利な点ではないかと思います。	
1. 留学先大学について		

<p>授業(カリキュラム等)の概要について</p>	<p>授業では主に、日本での専攻科目である経済学、経営学に合わせて授業を取得しました。こうしておけば、日本での授業と単位交換を考えることもできます。授業は日本とは異なり、6科目ほどしか半期で選ぶ事が出来ませんが、1科目につきチュートリアルと呼ばれる少人数制の授業が別に行われるので、実質的には授業数は多くなります。</p> <p>しかしながら、授業時間は50分であるので大変ではありません。</p> <p>日本の授業とは異なり、自宅での論文講読やワークなどが多く課されるので、その点に関しては慣れるまで非常に大変であると思います。</p> <p>また、ブリストル大学はTOEFLの点数が足りない場合、10月からの本授業開始前に有料で語学研修を行わなければなりません。正直に言えば、TOEFLで90点台をとれる生徒にはあまり意味のないものであるように感じましたが、英国に最長3カ月長く滞在出来るという点では有意義であるかもしえませんが、語学力にしろ、生活にしろ、本格的に授業が始まる前に慣れてしまう事が出来るからです。</p>
<p>留学先大学のサポート体制について (語学面/勉強面/精神面/住居・生活面など)</p>	<p>基本的に、ブリストル大学からのサポートは日本のものと比べても非常に親切であると思います。語学面に関する留学生向けの英語の授業が本学期中にも行われています。勉強面に関する、授業を行っている教員も非常に親切で質問への返答も快く行ってくれます。</p> <p>生活に関しては、物価が高く生活費がかさむ事は事実です。しかし、スーパーには安い食材もあるので、そこで節約することが可能であることも確かです。</p> <p>住居に関しては、学生寮に住むという選択と、他人とルームシェアするという2つの選択があると思います。学生寮は友達が作りやすいなどの利点もありますが、騒音などはひどいものであったと記憶しています。ルームシェアに関しては、ホームページから自分で探さなければなりません。あらかじめ住人と顔合わせをしなければならぬので、大体どのような生活をしているのかが分かります。</p> <p>英語を学びたいのであれば、一緒に英国人と住む場所を探してみるというのも手だだと思います。</p>
<p>留学先大学に対する感想</p>	<p>ブリストル大学は、教師、学生のレベルも高く非常に学びがよいある大学であると思います。教師たちからのサポートも手厚いので、良い学習環境であると思います。問題点としては、お金持ちの多い大学であるので、留学生などあまり相手にもせず、身内で固まる英国人学生は非常に多いです。ですが、留学生も多い大学ですので異文化交流に困る事はないと思います。</p> <p>学生寮に関しては、大学が管理会社に一任してしまっているところがあり、あまり住む環境として良くないものとなってしまっている事は事実です。そこに関しては多くの生徒から不満が漏れていました。</p>
<p>同じ大学への留学を希望する人々へのアドバイス</p>	<p>ブリストル大学は、語学力や専門性にしても非常にレベルの高い大学です。GPA,TOEFLに関しても非常に高い基準が求められます。日本での日々の授業に手を抜かず、成績Aを取るようにしましょう。また、九州大学ではあまり前面に押し出されてはいませんが、TOEFLよりもIELTSのほうが英国では信用されています。東京から来た学生たちはほとんどみなIELTSを受講しており、なんでTOEFLなの?と言われる。事実IELTSの方が難易度が低いようで、語学研修を受ける必要をなくすことが出来るかもしれません。</p> <p>英語の勉強に関しては、積極的に九大に在籍していらっしゃる外国人講師の方々や留学生にアプローチをしていき学んでいきましょう。</p>
<p>2. 事前手続き(ビザ申請など)</p>	

ビザの種類	TIER 4 (GENERAL) STUDENT VISA
ビザ申請先	英国大使館
必要書類、手続き方法	英国大使館ムページ参照のこと
手続きに要した時間	1 カ月
その他必要な事前手続き	国際キャッシュカードの発行 VISA や語学研修、学生寮や授業選択等に関するのブリストル大学とのやりとり。 語学研修費用や学生寮の費用は前払いのため、まとまった資金が早いうちから必要です。
<b>3. 日常生活</b>	
日常生活の概要、感想	学生寮は他の学生が住んでいるので友達などを作り易いかとは思いますが、騒音などはひどいので、それに耐えられない人は自分でルームシェアを出来る下宿を探す事をお勧めします。 物価が高いため非常に生活費がかさみますが、自分で節約が出来ない事はありません。 ブリストルの街はお金持ちが多いので治安は比較的良いですが、あまり近寄らないほうが良いような場所もちろん存在します。
生活費(月額)及びおおよその内訳(円換算で)	生活費計 101,500 円/月  (生活費内訳) 住居費: 60,000 円、 光熱水料: 9,000 円、 通学費: 0 円、 食費: 30,000 円、 電話代: 1500 円、 インターネット代: 1000 円、 書籍代: 円 その他: (具体的に)  学費・寮費以外に大学へ納入するもの(あれば) 0 円 (徴収された費用の名目を具体的に: )
日本から持参した方がよいもの(PCや変圧器等の要不要も)	パソコンや iPhone の充電器は変圧器がついているので変圧器は必要ありませんが、プラグの形が異なるので、プラグは必要です。 ひげそりなどの充電に関しては、日本から持ち込めば変圧器は必要になります。 携帯電話は英国でプリペイド式の物を安く簡単に買うことが出来るので解約してもいいと思います。
これから留学する人への、日常生活(治安対策を含め)に関するアドバイス	英国は概して治安が良いですが、近寄らないほうが良いところがあることも確かなので、現地の人に聞きましょう。 積極的に教会やボランティアなどに顔を出し、色々な人々と関わっていけば良いと思います。

<p>お金の管理や受け取り（銀行口座開設や海外送金、またはクレジットカード持参など）について、貴方の留学先国で最も適当な方法を教えてください。</p>	<p>楽天銀行の国際キャッシュカードは非常に便利です。あらゆる国の ATM でその国の現地通貨を引き出すことができます。もちろん、預金は日本円で行います。また、現地でも大学が現地口座の開き方を教えてくれるので、手続きに多少時間はかかりますが簡単です。為替のレートの変動が気になると思うので、その場合は、円高の時を見計らって楽天の国際キャッシュカードからポンドを抜き、現地の口座に振り込めば良いと思います。</p>
---	--

#### 4. 住居、生活環境

<p>住居の種類(○印をつける)</p>	<p>・<input checked="" type="radio"/> ・ホームステイ ・<input checked="" type="radio"/> 間アパート ・その他( )</p>
<p>住所／電話番号</p>	<p>Woodland Court(学生寮) Alma Court(民間)</p>
<p>費用(月額)</p>	<p>7万 4万</p>
<p>どのようにして見つけたか</p>	<p>学生寮に関しては語学研修中の寮として学校側から指示されました。 民間アパートについては、知り合った英国人と住む事になりました。</p>
<p>次期留学生に推薦できるかどうか、およびその理由。</p>	<p>学生寮は非常にうるさいのであまりお勧めは出来ません。 ホームページや知り合った知人などから民間アパートを探して住むのが、英語のためにも経験になるかと思います。</p>
<p>留学生を送る上で次期留学生に伝えたい地域情報、生活情報</p>	<p>教会やオックスファムのチャリティーブックショップはボランティアを募集しているので参加すると現地の方々とは仲良くなる事が出来ます。 また、BISC とよばれる留学生を相手してくれるものもあり、交友を広げる事が出来ます。</p>

#### 5. 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト

サイト名	URL	コメント

<b>6. その他の特記事項</b>		